

令和元年 8 月 13 日 (月)

問合せ

保健福祉部高齢福祉課

電話 0126-62-3156

担当 高齢福祉課長補佐 赤沼 智美

一社) 日本認知症ケア学会

令和元年度 石崎賞の受賞について

第 20 回日本認知症ケア学会全国大会にて、保健福祉部高齢福祉課古東主査が演題発表を行い、優秀な発表と認められ表彰を受けられたので、お知らせします。

1 とき 令和元年 7 月 23 日

2 ところ 東京都新宿区神楽坂 4-1-1
一社) 日本認知症ケア学会事務センター

3 内容 令和元年 5 月 25 日から 26 日に開催された第 20 回日本認知症ケア学会全国大会において、美唄市の認知症施策であるおれんじカフェぴばの取り組みについて美唄市保健福祉部高齢福祉課高齢福祉係 古東庸子主査が演題発表を行い、優秀な発表であると認められ石崎賞を授与された。

4 その他

石崎賞とは、日本認知症ケア学会において優秀な演題発表をした者に対し贈られる賞

故石崎寛氏よりの浄財を基に平成 13 年度から設定された。

石崎賞の選考は、大会時に各セッションの座長が各発表演題に対してその発表の内容に関する独創性（他にない独創的な視点で認知症ケア実践、あるいは認知症に関する研究を行い、大変興味深い結果を示した者）、有用性（認知症ケアの実践あるいは研究活動にとって、その方法や結果がたいへん参考となり有用性が高いもの）、発展性（重要な視点で認知症ケアをとらえていることから、将来の認知症ケアの実践あるいは研究の発展に寄与することが期待されるもの）、を 1～10 点まで点数評価し、上位約 20 演題に対して授与されるもの。